

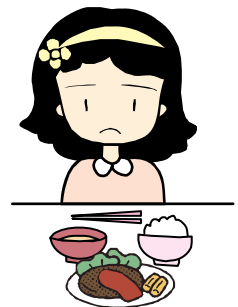


環境の変化に戸惑う子

「お父さんの仕事の都合で今まで通いなれた学校を転校することになり、子どもがすっかり元気を無くしてしまって…」といったお話を聞くことがあります。前の学校では明るかったのに、転校してから急に口数が少なくなって、ごはんも食べたくないと言うことも多くなったり…。

こういった場合、親として何かできることはあるのでしょうか？

このような状態は、環境の変化に上手く適応できない時に起こりやすい反応のようですから、少し時間がかかったとしても良い状態にもっていけるように、親としてはできるだけ配慮してあげたいものですね。



また、どうして適応できないのか、どういったことが問題になっているのかなどの「**情報収集**」も大切になってくるでしょう。

転校生というのはとにかく注目されるため、登校初日はかなり緊張したことが想定されます。もしかしたら緊張のあまり何か失態をして、それだからかわれたりしているのかもしれませんが。あるいは授業の内容が前の学校より進んでいて「勉強についていけない…」と感じているのかもしれません。



いずれにしても、お子さんがどんなことで戸惑っているのか本人に率直に聞いてみるのが大切だと思います。もしお子さんが話したがらない場合は、担任の先生に連絡を取って学校での様子を聞いてみるのもよいと思います。

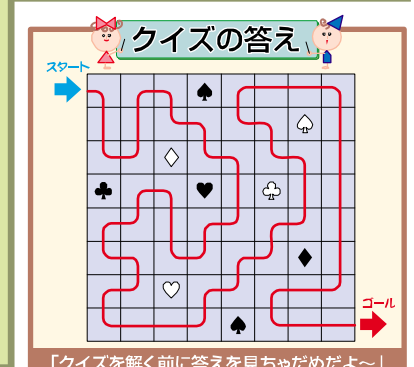
また、お子さんに尋ねる際に気をつけなければならないのは、“**強引に問い詰めすぎない**”ということです。まずはお子さんの戸惑いに共感する姿勢を示してあげましょう。

例えば、「お母さんはこの街では知らないことがいっぱい困っちゃう…。〇〇ちゃんも新しい学校で何か困っていることあるんじゃない？ お母さんにできることなら何でもするから相談してね」こんな風に言ってあげるだけでもお子さんにとっては救いになると思います。

また、ごはんのメニューもなるべくお子さんの好きな物を作ってあげるとよいですね。そうするだけで「お母さんは分かってくれている」とお子さんは思ってくれるはずですよ。

環境は変わったとしても“親子の絆”は変わりません。

「絶対的な味方がいる」とお子さんが心強く思えるよう、こういった時はご家庭でのフォローやコミュニケーションをしっかりと図ることがとても大切です。



「クイズを解く前に答えを見ちゃだめだよ～」